

阪神高速道路・淀川左岸線



所在地：大阪府大阪市此花区～福島区にかけて
(5号湾岸線と3号神戸線を結ぶ路線)
道路幅員：3.5m×2車線
走行速度：60(km/h)
施主：阪神高速道路株式会社
施工：住友・日本リーテックJV
供用開始：平成25年5月

S233

大阪都心部での慢性的な交通混雑緩和を図るための3号線と5号線を直結するルートを形成。その道路照明には初期照度補正点灯時間表示装置が装備されたLED道路灯を採用しています。

5号湾岸線と3号神戸線が繋がったことにより、最短ルート選択が可能となり、時間短縮、渋滞緩和に寄与

阪神高速道路5号湾岸線と3号神戸線をつなぐ新たな路線・淀川左岸線が平成25年5月に開通しました。大阪ベイエリアと都心部を結ぶ東西に延びる5.6kmの路線です。この間のルートにはLED道路灯の灯具144台が採用されています。

阪神高速道路ネットワークは、1号環状線を中心に3号神戸線、12号守口線、15号堺線などが放射状に延び、大阪湾に沿って整備された5号湾岸線から3号神戸線への往来は1号環状線を経由しなければならず、慢性的な渋滞を引き起こしていました。

島屋～海老江ジャンクション間には、淀川左岸舞州出入口・島屋出入口・正蓮寺川出入口・海老江ジャンクションの明かり部が存在し、従来はナトリウムランプ・10mポールを使用していましたが、消費電力とCO₂排出量の削減を考え、40m間隔でLED道路灯・10mポールが採用されました。

電源装置に初期照度補正点灯時間表示装置付きのLED道路灯器具を採用し、安全性を強化

車道幅3.25m×2車線の本線部は1 (cd/m²) = 15 (lx)、1車線のランプ部は0.5 (cd/m²) = 7.5 (lx) の明るさで均斉度はどちらも0.4以上を確保。本線およびジャンクションは2段階調光(深夜調光)も設け、省エネルギー性を高めています。

採用されたLED道路灯の電源装置には初期照度補正点灯時間表示装置(インジケータ)が装備されており、点灯時間が3段階表示で分かるようになっています。また、LED道路灯は、60,000時間という長寿命であるため、点検時に現在の点灯経過時間の確認を行い、寿命による不点状況をつくることなく、安全に道路を照らすことが可能です。

淀川左岸線には、大開、正連寺川、淀川左岸舞州の3か所の料金所があり、LED箱形器具が料金所照明として大屋根に設置されています。料金所内の照明もLEDを使用することによりさらなる省エネ効果を高めています。



本線に採用されたLED道路照明器具



2灯用および1灯用はインジケータ付電源装置を装備



LED道路灯器具アップ



電源装置には初期照度補正点灯時間表示装置を導入

主な照明器具一覧			
器具名	形名	台数	備考
LED道路灯	LEDW-15202W(H)-H+インジケータLEK-621PO29A27T	1灯用96本 2灯用24本	LED 消費電力